

KOIにこい！ プロジェクト



～己斐の町の活気を取りもどそう～

メンバー

山田杏、長船美雨、田中美紗希、
友定美琴、長尾優華、平山千景、松川莉菜

目次

- ・1 己斐の現状と活動の目的
- ・2 活動の流れ
- ・3 各活動について
- ・4 活動から学んだ事・活動の反省点
- ・5 私達が考える成果

1 己斐の現状と活動の目的

- ・少子高齢化が進んでいる
- ・地域のお祭りなどがコロナ禍になって行えていないことから町の活気を取り戻したい！
↓
- ・まずは将来を担う若い世代に興味を持ってもらえるような活動を！

2 活動の流れ

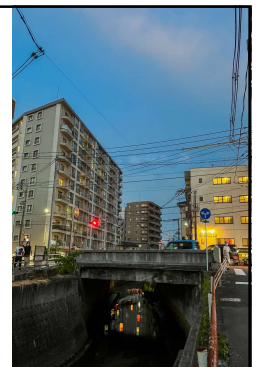
- ・7月24日 カワニバル
- ・8月6日 灯ろう流し
- ・10月2日 バリアフリーマップ
- ・夏休み～ SNS投稿活動&PR動画撮影

3 各活動について

- ・①灯ろう流し
- ・②マップ
- ・③PR動画
- ・④SNS

3-①灯ろう流し

- ・灯ろう流しとは
原爆で亡くなった方々を弔うものとして行われている
- ・子供達にも灯ろう流しの文化を受け継いでもらいたい
↓
- ・オリジナルキャラクターの塗り絵をし、灯ろう紙に張りMy灯ろう作成



3-①灯ろう流し

オリジナルキャラクターに
塗り絵をしてもらった
↓
デザインを工夫し、
My灯ろうを作成してもらった
↓
子供達にも
文化に触れてもらえた



3-②バリアフリーマップ

己斐に住む人・訪れる人にとっ
て必要な情報を集める
↓
フィールドワークの情報を基に、
バリアフリーマップを作成した
↓
バリアフリーマップ冊子作成
↓
地域の方にコメントを頂いた



3-③SNS

・若い方にもっと己斐
ついて興味を持ってもらう
↓
・己斐のお店やスポットを
SNSに投稿
↓
・己斐の町について、
若い人を中心に多くの人に
知ってもらえる



4 活動から学んだ事・活動の反省点

【学んだこと】

- ・地域連携を行うことの困難さ
- ・1つのイベントに多くの人に関わって行われている事
→協力大事
- ・己斐の地域の方々の温かさ

【反省点】

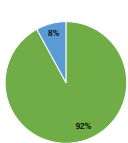
- ・地域の方との予定調整
- ・オリジナルキャラクターをイベントごとに活用できなかった事
(灯ろう流しに限らず幅広く活用)

5 私達が考える成果

・Instagram 総フォロワー 100人(2月1日現在)

住んでいる場所

■ 日本 ■ 海外



地域問わず多くの方に認知された

【Instagramを選んだ理由】

・Instagramの利用率

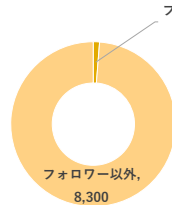
- 1位 20代: 64%
- 2位 10代: 63.4%
- 3位 30代: 48.6%

↓
若者へのアプローチに繋がる

・ハッシュタグ機能があるため、
利用者にピンポイントで情報提供できる

参考文献: <https://grove.tokyo/media/g0113/> (最終検索日2月10日)

リアル動画のリーチの数



フォロワーではない8,300人の方に動画を見ていただけた。

↓
多くの人に己斐のイベント発信できた
しかし、、、
フォロワーにはつなげることが
できなかった
= 定期的な投稿や情報は届かない

「いいね!」の数
保存数
コメント数

382
50
5



8537

382

5

50



ご清聴ありがとうございました